

PROGUARD

スーパープロガードクリアー

超高耐侯性2液常温硬化型
水性無機塗料

スーパープロガードクリアーとは？

無機の特長である優れた耐候性・耐汚染性と有機の特長である耐屈曲性・耐クラック性双方を兼ね備えた次世代の水性クリアー塗料です。
外壁サイディングを新築時の外壁に蘇らせ、耐久性を向上させます。
特にタイル調、石目調、多彩模様調のサイディングの改修にはクリアー塗装がベストであり、新築時の意匠性をそのまま蘇らせる塗料としてスーパープロガードクリアーは最適といえます。
また、意匠に合わせた艶の調整が可能ですので、デザインに合わせて御相談ください。

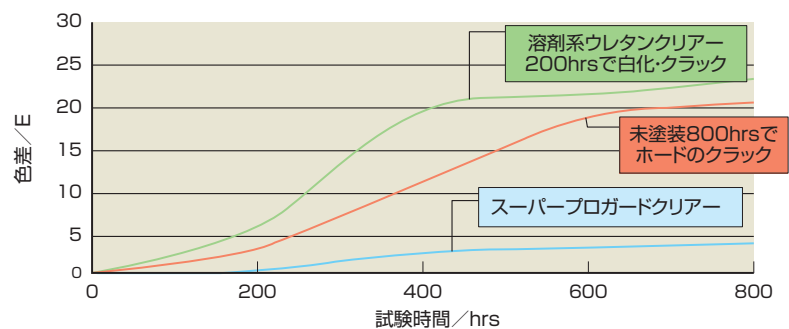
優れた5つの特長!!

- 1 耐候性、耐汚染性に優れています。
施工後の塗膜は優美な光沢を有し、色彩は鮮明で長期間光沢が続きます。
従来の水性塗料に比べ高い耐久性能を有する為、メンテナンス周期の延長が可能になります。
- 2 耐屈曲性、耐クラック性に優れています。
- 3 常温で硬化し、優れた塗膜性能を発現します。
- 4 クリアー塗料であるため、下地の意匠性を損なう事はありません。
- 5 エアレススプレー、ローラー、刷毛、いずれの塗装用具においても作業性は良好です。

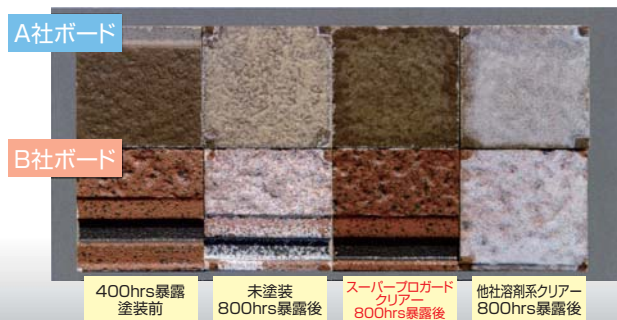
製品データ

ボード材:A社、B社製を使用
400時間暴露・劣化させたボード材にスーパープロガードクリアーを塗布し、さらに800時間暴露を行った。

促進耐候性試験(メタルハライドランプ式)



SUV促進試験後の外観状態



(促進耐候性試験 S-UV 800hrs約15年暴露)

耐候性

耐屈曲性

耐クラック性

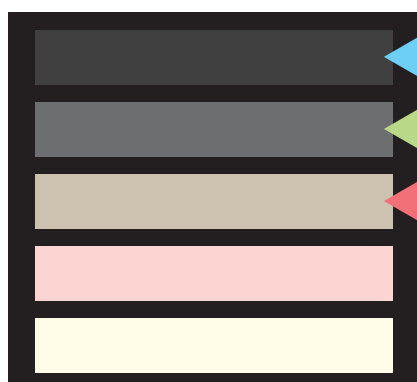
常温硬化

作業性
良好

製品性能

		スーパープロガードクリアー		備 考
		艶有り	艶消し	
容器の中での状態		○	○	JIS K 5660:2003 6.4
低温安定性		○	○	JIS K 5660:2003 6.5
塗装作業性		○	○	JIS K 5660:2003 6.6
乾燥時間	23℃	2時間以内	2時間以内	JIS K 5660:2003 6.7
	5℃	4時間以内	4時間以内	
塗膜の外観		○	○	JIS K 5660:2003 6.8
60度鏡面光沢度		90	10以下	JIS K 5660:2003 6.10
耐水性		○	○	JIS K 5660:2003 6.11
耐アルカリ性		○	○	JIS K 5660:2003 6.12
耐湿潤冷熱繰り返し性		○	○	JIS K 5660:2003 6.14
耐衝撃性		○	—	JIS K 5658:2002 6.10
耐酸性		○	○	JIS K 5658:2002 6.13
リコート性	23℃×14d	分類0	分類0	JIS K 5658:2002 6.12準拠
	50℃×14d	分類0	分類0	
耐屈曲性		2mm合格	4mm合格	JIS K 5600-5-1:1999
鉛筆硬度		HB	H	JIS K 5600-5-4:1999
ホルムアルデヒド放散量		F☆☆☆☆	F☆☆☆☆	JIS K 5600-4-1:2003
不燃性		合格	合格	塗膜の発熱性試験

クリアー工法施工診断



1等級…クリアー工法適用可能

2等級…クリアー工法おおむね可能

3等級以下…クリアー工法不可

「施工前外壁調査方法」

- 透明テープ(簡易的にセロハンテープ)を使用する。
- テープを塗膜表面の上に置き強く押し付けて指でこする。
- テープを剥がし黒い紙の上にテープを乗せて白さ(白亜化度)を対比評価する。
- JIS K 5600-8-6 白亜化の等級に準拠しこの中の「数値化した白亜化の等級1～5の標準画像」で対比評価し、判定する。(JISハンドブック等を使用してください。)

- クリアー塗装には可能なケースと不可能なケースがあります。
- チョーキングや汚れが目立つ前に塗り替えることが最適です。外観上は全く異常が認められないサイディングボードも肉眼では見られないヒビ割れが認められます。これが劣化の始まりとなります。
- 日本窯業外装材協会では窯業系サイディング(外装材)“維持管理のしおり”の中で塗り替えは5年以上経過したら実施してくださいと明示しております。5年経過後早い時期に塗り替えが必要です。時期が遅くなるとチョーキング等の影響からクリアー工法が不可となります。
- クリアー(透明)仕上げとなるため下地によってはその下地の状況をひろってしまいます。このため汚れや、チョーキングが著しいとムラになって、クリアー仕上げが難しいものとなり、付着不良、白化、剥離、剥がれの原因となります。

以上の事から施工に当たり、施工前診断による調査の実施が必ず必要です。
 ※施工に適さないチョーキング改修面には施工は絶対に行わないでください。付着不良、白化、剥離、剥がれが発生し、クレームとなります。この場合、別途エナメル塗料による工法をご検討ください。
 ※チョーキングの激しい部分が一部の外壁面にある場合でも、施工は行わないでください。この場合も、別途エナメル塗料による工法をご検討ください。

標準施工仕様

サイディングボード

工程	塗料・処置	塗装回数	標準所要量(kg/m ² /回)	塗装間隔(23℃)	塗装方法	希釈率(%)
素地調整	ホコリ、汚れ、チョーキング粉を高圧水洗で除去し、清浄な面とする。					
下塗り	スーパープロガードプライマー	1	0.1～0.15kg/m ² /回	8時間以上7日以内	ハケ、ローラー	塗料用Aシンナー 0～5%
上塗り	スーパープロガードクリアー	2	0.15～0.18kg/m ² /回	4時間以上7日以内	ハケ、ローラー	0～10%(清水)

※上記の各数値は全て標準値です。下地の状態、形状、施工条件、気象条件などにより多少の幅を生じることがあります。
 ※良く攪拌してからご使用ください。※高圧水洗後は十分な乾燥を行ってください。

荷姿

スーパープロガード クリアー	主剤 15kg(18ℓ石油缶) ※艶調整は別途御相談ください。 硬化剤 1kg(1ℓ角缶)	2液 水性 44~53㎡/セット
スーパープロガード プライマー	主剤 7kg(18ℓ石油缶) 硬化剤 1kg(1ℓ角缶)	2液 溶剤 53~80㎡/セット

性能・性状

項目	主剤(白)	硬化剤
主成分	オルガノ ポリシロキサン系樹脂 エマルジョン塗料	グリシジル含有 シリコンオリゴマー
配合比(重量比)	15	1
粘度(mPa·s,25℃)	7000	50以下
固形分(wt%)	50	38 (有効成分)
外観	白色液体	淡黄色透明液体
イオン性	アニオン	—
危険物分類	非危険物	第4類第3石油類
無機成分 (固形分中,wt%)	約52	

施工上の注意事項

- 主剤と硬化剤を指定の比率で混合し、電動ミキサーで均一に攪拌してから使用してください。主剤と硬化剤の混合比率が不正確であったり、指定以外の塗料を混合したり、攪拌が不十分であった場合、本来の正しい塗膜の機能が得られませんので必ず守ってください。
- 過希釈の場合、カブリ・ハジキ・光沢低下等の不具合を生じる場合がありますので、所定の希釈率を必ず守ってください。
また、同一現場で一度定めた希釈率は、可能な限り同一にしてください。
- 塗装後1~2日は、塗膜表面に若干の粘性が残りますので、粉じんなどの付着にご注意ください。尚、上塗り性、塗膜性能に支障はありません。
- 気温5℃以下、湿度85%以上、降雨、降雪、強風が予想される場合は、塗装作業を中止してください。
- 塗膜乾燥過程で降雨にあった場合、艶引け・汚染の原因となる場合があります。降雨が予想される場合は、適切な養生を行うなどして直接雨があたらず様処置を講じてください。
- 雨が直接かからない面や笠木などの水切りが施されていない部位など、建物の形状により低汚染性が十分に発揮できない場合があります。
- 高温(40℃以上)及び低温(-5℃以下)での保存は避けてください。
- 蓄熱しやすいサイディングボードや軽量モルタル、ALCパネルなどに塗装する場合は、熱による膨れが生じることがありますので、施工時には入念な下地調整を行ってください。
- ハケ塗りで補修塗りをを行う際、ローラー塗りと仕上がり肌の違いによる色相差が生じることがあります。
- 汚れ、傷などにより補修塗りが必要な場合がありますので、使用塗料の控えは必ずとっておき、同一塗料、同一ロット、同一塗装方法で補修塗装をしてください。
- 塗装用具などの洗浄の際、上水で落ちにくい場合はラッカーシンナーを用いてください。
- 吸い込みが激しい下地の場合は、スーパープロガードプライマーを2~3回塗布してください。
- 旧塗膜がシリコン系、フッ素系塗料や活膜ウレタン系の場合には、密着しない可能性がありますので、必ずテスト施工を行った上でご使用下さい。
- 「塗料」を保管する場合には必ず直射日光の当たらない、湿気の少ない屋内に保管してください。
スーパープロガードプライマーは溶剤型塗料ですので保管や施工時の換気、火気には十分注意してください。

取扱い安全注意事項

- 取扱い作業中、乾燥養生中ともに換気の良い場所で使用し、粉じん・ガス・ミスト・蒸気・スプレーを吸入しないこと。必要な保護具(マスク、眼鏡、手袋など)を着用し、身体に材料が付着しないよう保護すること。
- 塗装の目的以外に使用しないこと。一業務用一
- 希釈の際に混合する清水以外は加えないこと。
- 取扱い後は洗顔、手洗い、うがいを充分に行うこと。
- 眼に入った場合、直ちに多量の流水で洗い、医師の診察を受けること。
- 皮膚に付着した場合、直ちに拭き取り、石けんと水で入念に洗い流すこと。皮膚に異常を感じた場合は、医師の診察を受けること。
- 吸入した場合、空気の清浄な場所で安静にすること。異常を感じた場合は、医師の診察を受けること。
- 飲み込んだ場合、無理に吐かせず直ちに医師に連絡し、診察を受けること。
- 製品を使用した後は密栓し、屋根のある冷暗所にて保管すること。

※詳細な内容については安全データシート(MSDS)をお読み下さい。

PROGUARD



株式会社 岩建ホームテック

<http://www.iwaken-ht.co.jp>本

社：〒344-0066

埼玉県春日部市豊町2-10-14

TEL:0120-38-3970

FAX:048-884-8332



※製品改良のため、予告なく仕様、性能、カタログ内容を変更する場合があります。